

動向

中国における中日語彙対照研究の動向 2015

彭 広 陸

本来ならば、本稿では2015年に中国で刊行・発表された中日語彙対照研究の論考を取り上げるべきだったが、どうしても4年余り前に出版された研究書を1冊ご紹介しておきたいので、従来の趣旨を曲げる嫌いがあることを百も承知しながら、敢えて取り上げてみることにする。ご了承願いたい（以下、書誌情報の日本語訳は筆者によるものである）。

1. 概要

著者名：顾江萍

書名：汉语中的日语借词研究

（中国語における日本語からの借用語に関する研究）

出版元：上海辞书出版社

冊数：1冊

刊行年：2011年11月1日

ISBN：9787532634224

ページ数：214

使用言語：中国語

価格：25元

2. 目次

- 第一章 主要研究内容、意义与方法（主な研究の内容・意義と方法）
 - 第一节 主要研究内容（主な研究内容）
 - 第二节 研究意义（研究の意義）
 - 第三节 语料来源（言語データの出自）
 - 第四节 研究方法（研究の方法）
- 第二章 研究综述（先行研究について）
 - 第一节 20世纪中前期研究概况（20世紀前葉・中葉における研究概観）
 - 第二节 当代研究概况（当代における研究概観）
 - 第三节 不足与前瞻（不足と展望）
- 第三章 古代汉语中的日语借词（古代中国語における日本語からの借用語）
 - 第一节 汉字记音的日名音译词阶段（漢字による発音表記の日本語からの音訳語の段階）
 - 第二节 直接借用的日语汉字词阶段（直接借用による日本語からの漢字語の段階）
 - 第三节 古汉语中日语借词的特点（古代中国語における日本語からの借用語の特徴）
- 第四章 19世纪中期至20世纪前半期的日语借词（19世紀中葉から20世紀前期にかけての日本語からの借用語）
 - 第一节 访日游记与日语借词（日本旅行記と日本語からの借用語）
 - 第二节 留日运动与日语借词（日本留学運動と日本語からの借用語）
 - 第三节 日书翻译与日语借词（日本語図書の翻訳と日本語からの借用語）
 - 第四节 教科书与日语借词（教科書と日本語からの借用語）
 - 第五节 词典编纂与日语借词（辞書編纂と日本語からの借用語）
 - 第六节 这一时期日语借词概貌、特点与影响（この時期における日本語からの借用語の概況・特徴とその影響）
 - 第七节 对日语借词的规范与传入高潮的结束（日本語からの借用語の規範化と伝来のブームの終焉）

- 第五章 20世纪后期的日语借词（20世紀後期における日本語からの借用語）
 - 第一节 日语借词再度兴起的历史背景（日本語からの借用語のブーム再来の歴史的背景）
 - 第二节 20世纪后期日语借词的概貌与特点（20世紀後期における日本語からの借用語の概況と特徴）
- 第六章 日语借词对汉语的渗透与影响（中国語に対する日本語からの借用語の浸透と影響）
 - 第一节 词语的渗透（語句による浸透）
 - 第二节 词缀的渗透（接辞による浸透）
 - 第三节 词义的渗透（語義による浸透）
 - 第四节 语法的渗透（文法による浸透）
 - 第五节 文字的渗透（文字表記による浸透）
 - 第六节 日语借词传入的特点（日本語からの借用語伝来の特徴）
 - 第七节 台湾的日语借词简况（台湾における日本語からの借用語の概略）
- 第七章 汉语对日语借词的改造与同化（中国語における日本語からの借用語の改変と同化）
 - 第一节 语音的变化（発音の変化）
 - 第二节 词法的改造（語形の改変）
 - 第三节 词义的改造（語義の改変）
 - 第四节 字形的改造（文字表記の改変）
 - 第五节 汉语对日语借词改造的特点（中国語における日本語からの借用語の改変の特徴）
- 第八章 结论（結論）
- 第九章 附论（補足）
- 主要参考文献（主な参考文献）
- 日语借语索引（日本語からの借用語の索引）
- 后记（あとがき）

3. 内容の紹介

同書は、著者が2007年5月に廈門大学に提出した博士学位論文（中国語学専攻）を加筆・修正したものである。日本語からの借用語の受容と変容の歴史を研究した同書の主な内容は下記の通りである（以下の紹介は主にWEBにおける同書に関する紹介（http://item.jd.com/10885164.html?jd_pop=b3f01980-2fe3-4a26-ad42-229ebc4a3853&abt=0）を参考にしていることを断っておきたい）。

日本語の語彙が中国に伝来する歴史は大きく三つの時期に分けることができる。第一期は古代中国語の時期である。この時期における日本語語彙の受容は、漢字を用いた音訳語がほとんどであった。第二期というのは、清末から民国の初めにかけての時期に当たるが、中国の社会が激動する時代でもあった。この時期は、西学東漸の波が中国に押し寄せたことにもなって大量の日本語からの借用語の誕生を促した。第三期は、1970年代から現在に至るまでの期間を指しているが、中日国交正常化、特に中国での改革開放政策実施以降は、中日両国間の政治・経済・文化・人的交流が新しい時期に入り、日本語の語彙も大規模な文化交流や貿易を通じて中国に伝来した。日本語からの借用語が中国語に定着する過程において、語句・接辞・語義・文法・文字など多方面における変容を見せると同時に、中国語化も余儀なくされてきた。

同書は、データベースを利用し計量の方法を用いて、対象とする日本語からの借用語をめぐって語種・頻度・語形の長さ・構造・分布・意味分野などの面からアプローチして統計・分析を行ない、その実態を把握することができた。

特に、古代・近代・現代という三つの時代に着眼して、日本語語彙の伝来の数量・ルート・分布・性質・機能などの角度から、それぞれ異なる時代の日本語からの借用語の特徴を明らかにした。

そして、日本語からの借用語が伝来すると、中国語に多大な影響を与える

と同時に、逆に中国語はかなりの制約を受けたという事実も見逃せない。

一方、地域的に見れば、大陸と台湾の中国語では日本語からの借用語の受容も、数量・方法・変容など多方面において違う様相を呈している。

要するに、百年以上に及ぶ日本語からの大量の語彙の伝来・借用の歴史を通して、中日両国の社会・文化の交流を窺えるのみならず、中国語語彙の発展・変容の一側面をも知ることができるのである。

4. その他

2015年において、中国では次のような中日語彙対照研究の論文が発表されている。内容の紹介を省いて最低限の情報を提供するに止めたい。

- ①樊慧穎〈汉译西书与近代中日新词语的互动——以《六合丛谈》(1857-58)为例(西洋學術の翻訳と近代における中日新語の相互影響—『六合叢談』を例に一)〉《日語學習與研究》2015年第6号
- ②齊平〈汉日网络新闻标题中辞格的比较研究(中日WEBニュースのタイトルにおける修辭の比較研究)〉《日語學習與研究》2015年第6号
- ③施暉・樂竹民〈论汉日性向词汇中的负性原理——以“能干的人”为例(中日性向語彙におけるマイナス原理について—「働き者」を例に一)〉《日語學習與研究》2015年第6号
- ④施暉・樂竹民〈“性向词汇的”汉日对比研究——以“做事快、很得要领的人”为例(「性向語彙」の中日対照研究—「てきぱき仕事ができる、要領がいい人」を例に一)〉《漢日語言对比研究論叢》第6輯(華東理工大学出版社、2015年8月)
- ⑤彭広陸・袁艷芳〈说“安倍谈话”和“安倍讲话”——兼论汉日语言接触的特殊性(「安倍談話」と「安倍講話」をめぐる—中国語と日本語の接触の特殊性への言及を兼ねて—)〉《東北師範大学人文学院学報》2015年第2号